



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月13日

上場会社名 松井建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1810 URL <https://www.matsui-ken.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 隆弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 佐々木 正陽 (TEL) 03-3553-1151
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	73,695	3.8	1,776	224.9	2,182	125.3	1,594	95.5
2024年3月期第3四半期	71,026	8.8	546	△75.5	968	△62.7	815	△52.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,945百万円(△20.6%) 2024年3月期第3四半期 2,449百万円(13.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	55.13	—
2024年3月期第3四半期	27.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	81,568	48,688	59.7	1,683.52
2024年3月期	77,564	47,619	61.4	1,642.37

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 48,688百万円 2024年3月期 47,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2025年3月期	—	15.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	99,000	2.1	2,100	694.5	2,500	225.9	1,700	46.3	58.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	30,580,000株	2024年3月期	30,580,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,659,139株	2024年3月期	1,585,439株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	28,924,044株	2024年3月期3Q	29,178,335株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
3. 補足情報	9
(1) 四半期個別受注の概要	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されるものの、物価上昇、ウクライナ・中東情勢など地政学的リスク、金融資本市場の変動などの影響により、先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、設備投資は持ち直しの動きがみられ、公共投資は堅調に推移していくことが見込まれるものの、担い手不足の深刻化、物価高騰による建設コストの上昇や時間外労働の上限規制への対応など、予断を許さない事業環境が続いております。

このような経済情勢の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同四半期比3.8%増の736億95百万円となりました。

利益につきましては、営業利益は前年同四半期比224.9%増の17億76百万円、経常利益は前年同四半期比125.3%増の21億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比95.5%増の15億94百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

① 建設事業

完成工事高は、前年同四半期比3.7%増の721億75百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、完成工事総利益率の改善により、前年同四半期比157.6%増の19億86百万円となりました。

② 不動産事業等

不動産事業等売上高は、前年同四半期比5.7%増の15億20百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、不動産事業等総利益率の低下により、前年同四半期比1.3%減の4億59百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、未収入金が33億66百万円減少する一方、受取手形・完成工事未収入金等が44億93百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5.2%増の815億68百万円となりました。

負債合計は、工事損失引当金が7億27百万円減少する一方、未成工事受入金が26億69百万円、短期借入金が10億円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ9.8%増の328億79百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が配当金の支払により8億10百万円減少する一方、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により15億94百万円増加したこと及びその他の包括利益累計額がその他有価証券評価差額金で3億79百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ2.2%増の486億88百万円となりました。

これにより、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ、1.7ポイント低下し、59.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,294	8,570
受取手形・完成工事未収入金等	26,996	31,490
電子記録債権	827	2,521
未成工事支出金	428	802
販売用不動産	260	0
未収入金	3,878	511
その他の棚卸資産	234	263
その他	1,583	2,485
流動資産合計	43,503	46,645
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,882	5,673
土地	10,279	10,693
その他（純額）	641	495
有形固定資産合計	16,803	16,862
無形固定資産	213	221
投資その他の資産		
投資有価証券	13,497	14,031
退職給付に係る資産	2,766	3,086
その他	1,307	1,229
貸倒引当金	△527	△508
投資その他の資産合計	17,043	17,838
固定資産合計	34,061	34,922
資産合計	77,564	81,568

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	11,573	11,297
短期借入金	5,000	6,000
未払法人税等	350	3
未成工事受入金	6,501	9,171
賞与引当金	725	354
工事損失引当金	825	97
その他の引当金	229	206
その他	349	737
流動負債合計	25,555	27,867
固定負債		
退職給付に係る負債	1,817	1,804
その他	2,571	3,206
固定負債合計	4,389	5,011
負債合計	29,945	32,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	333	333
利益剰余金	37,440	38,224
自己株式	△1,147	△1,213
株主資本合計	40,626	41,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,174	6,554
退職給付に係る調整累計額	817	789
その他の包括利益累計額合計	6,992	7,343
純資産合計	47,619	48,688
負債純資産合計	77,564	81,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	71,026	73,695
売上原価	67,181	68,823
売上総利益	3,845	4,871
販売費及び一般管理費	3,298	3,095
営業利益	546	1,776
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	325	346
その他	117	85
営業外収益合計	449	438
営業外費用		
支払利息	11	24
支払手数料	7	5
その他	8	2
営業外費用合計	27	32
経常利益	968	2,182
特別利益		
固定資産売却益	-	15
投資有価証券売却益	223	217
特別利益合計	223	232
特別損失		
減損損失	-	105
投資有価証券売却損	-	18
特別損失合計	-	123
税金等調整前四半期純利益	1,191	2,291
法人税、住民税及び事業税	307	193
法人税等調整額	68	503
法人税等合計	376	696
四半期純利益	815	1,594
親会社株主に帰属する四半期純利益	815	1,594

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	815	1,594
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,570	379
退職給付に係る調整額	63	△28
その他の包括利益合計	1,634	351
四半期包括利益	2,449	1,945
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,449	1,945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	369百万円	366百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	67,934	105	68,039	—	68,039
一時点で移転される財	1,653	472	2,126	—	2,126
顧客との契約から生じる収益	69,588	578	70,166	—	70,166
その他の収益	—	860	860	—	860
外部顧客への売上高	69,588	1,438	71,026	—	71,026
セグメント間の内部 売上高又は振替高	387	4	391	△391	—
計	69,975	1,442	71,418	△391	71,026
セグメント利益	771	465	1,236	△689	546

(注) 1. セグメント利益の調整額△689百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△680百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設事業	不動産事業等			
売上高					
一定の期間にわたり 移転される財	70,718	97	70,816	—	70,816
一時点で移転される財	1,456	572	2,028	—	2,028
顧客との契約から生じる収益	72,175	669	72,844	—	72,844
その他の収益	—	850	850	—	850
外部顧客への売上高	72,175	1,520	73,695	—	73,695
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	4	14	△14	—
計	72,185	1,524	73,710	△14	73,695
セグメント利益	1,986	459	2,446	△670	1,776

(注) 1. セグメント利益の調整額△670百万円には、セグメント間取引消去8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△678百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 四半期個別受注の概要

個別受注の実績

	受注高	
2024年3月期第3四半期累計期間	87,209百万円	12.9%
2023年3月期第3四半期累計期間	77,218	△3.9%

(注) %表示は対前年同四半期増減率

(参考) 個別受注実績内訳

(単位：百万円)

区 分	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		比較増減	増減率 (%)	
	金額	構成比率 (%)	金額	構成比率 (%)			
建 築	官公庁	11,531	14.9	17,713	20.3	6,182	53.6
	民間	62,841	81.4	67,139	77.0	4,298	6.8
	計	74,372	96.3	84,853	97.3	10,481	14.1
土 木	官公庁	1,517	2.0	969	1.1	△548	△36.1
	民間	61	0.1	4	0.0	△57	△92.9
	計	1,579	2.1	973	1.1	△605	△38.4
合 計	官公庁	13,048	16.9	18,682	21.4	5,633	43.2
	民間	62,902	81.5	67,144	77.0	4,241	6.7
	計	75,951	98.4	85,826	98.4	9,875	13.0
不動産事業等	1,267	1.6	1,383	1.6	115	9.1	
合計	77,218	100.0	87,209	100.0	9,990	12.9	

以 上